

第一問 つぎのわく内の文を，所定時間内で下書きなさい。所定時間 4分
〈必ずボールペンを使用すること。〉

アメリカの教育者・社会福祉事業家であるヘレン・ケラー（1880～1968）は、2歳のとき高熱にかかり、聴力、視力、言葉 loses。87年、両親の依頼によりパーキンス盲学校から20歳の家庭教師アン・サリバンが派遣され、以後50年にわたって支えらえる。1909年以降、世界各国を精力的に回り、日本には3度も訪れている。

準
一
級
一枚め

試験会場名	団 体 名	受 験 番 号	第 一 問
			点

第五問

つぎの★印の……で囲んだわく内のa・b・cのうち、いずれか一つを選んで、左の余白に縦書きで、自分の得意とする形（書体・書きぶり・布置など）で書きなさい。鉛筆で下書きをしてはいけない。
なお、その場合、自由にわくの大きさや縦横の割合などを考え、鉛筆で外わくを囲った体裁のよい形に仕上げなさい。
〈つけペン・万年筆またはボールペン・サインペン・油性または耐水性顔料のマーカーのいずれかを使用すること。〉

第六問

つぎのわく内の掲示文を、別紙（第六問用紙）を縦長にして、縦書きで体裁よく書きなさい。
〈必ず油性または耐水性顔料のマーカーを使用すること。〉
鉛筆で下書きをしてはいけない。定規やものさしで書いた線は消して出すこと。

創作アート教室
とき 一月二十八日（日）
午前十時から十二時まで
ところ 中央町アトリエ館
講師 榎本和夫先生
参加費 一、〇〇〇円
主催 現代美術同好会

★

a

白雪の降りてつもれる山里は
住む人さへや思ひ消ゆらむ

（古今和歌集）

b

この世が創られた時と同じに
光は突然人々の肩に重く輝く
こんなにも単純なのに
生きるといふことは

（谷川俊太郎）

c

江 碧 鳥 逾 白
山 青 花 欲 然

（杜甫）

cの読み
江碧にして 鳥逾々白く
山青くして 花然えんと欲す

aは、漢字を仮名に、仮名を漢字にして書いてもよく、
また、適当に変体仮名をまぜて書いてもよい。
bの漢字・仮名は、課題のとおりを書くこと。
cの漢字は、書写体にかえてもよい。
なお、作品に雅印を押したり、自分の名まえを書いたり
してはいけない。

準一級

二枚め
文部科学省後援 書写技能審査

平成二十九年 度第三回硬筆書写技能検定 試験問題

〔実技問題〕

試験会場名
団 体 名
受 験 番 号

第二問から 第五問まで の合計点
点

受験者名簿に転記

第二問

つぎの★印のあるわく内の四つの語句（八字）を、楷書・行書・草書の三体で書きなさい。
〔つけペン・万年筆またはボールペン・サインペンのいずれかを使用すること。〕鉛筆で下書きをしてはいけない。

楷書

--

行書

--

草書

--

★ 彼岸 情報 春雪 季節

第三問

つぎの★印のあるわく内の文を、左に書きなさい。（漢字は行書で書くこと。平仮名は連綿で書いてもよい。）
〔つけペン・万年筆またはボールペン・サインペンのいずれかを使用すること。〕鉛筆で下書きをしてはいけない。

--	--	--	--	--

第 三 問
点

★
一貫してほかに抜きん出るためには、忍耐が絶対に欠かせない。それが勝者と敗者を分ける唯一、最大の要因である。

第四問

つぎのわく内の文を、横書きで下に書きなさい。
（漢字は楷書で書くこと。数字やローマ字は、仮名や漢字に似合うものであればよい。速書きをねらうものではありません。）〔つけペン・万年筆またはボールペン・サインペンのいずれかを使用すること。〕鉛筆で下書きをしてはいけない。

ゾウ（elephant）は、長鼻目ゾウ科に属する動物の総称で、現存する最大の陸上動物。多くの化石種が知られているが、現存するものは大別してアジアゾウ、アフリカゾウの2種である。

第 四 問
点

準
一
級

三枚め

文部科学省後援 書写技能審査

平成二十九年 度第三回硬筆書写技能検定

試験問題

〈理論問題〉

理論問題の答えは、ボールペン・サインペンまたは万年筆で書くこと。

試験会場名

団 体 名

受 験 番 号

第七問から
第十問まで
の合計点

点

受験者名簿に転記

第七問

つぎの漢字のA列はいわゆる旧字体で、B列はいわゆる書写体です。
これらの一〇字を、常用漢字の字体（楷書）で下の□の中に書き入れなさい。

A 圖

鐵

變

逸

揭

第 七 問

点

B

養

密

負

階

関

第八問

A つぎの書譜の五字を楷書で、下の□の中に書き入れなさい。



第 八 問

点

B つぎの粘葉本和漢朗詠集について、全部の字を平仮名で、外側に書き改めなさい。

いふむとさけりよなるよの
ありあふれふよむさちぞるれ

第九問 A つぎの1から5までの文章で、正しいと思うものには○を、誤っていると思うものには×を、下の□の中に書き入れなさい。

- 1 草書は、漢字の書体の中で最も速く書ける書体で、蘭亭序がその例である。
- 2 岩の露出している面を平らにして文字を彫り込んだものを摩崖碑という。
- 3 墨跡とは、鎌倉時代から江戸時代にかけて、特に禅宗の僧が書いた書をいう。
- 4 筆脈とは、画と画とが見えない線でつながっていることで、意脈または気脈ともいう。
- 5 平仮名の「こ」は「古」の草書が変化したものである。

☐

☐

☐

☐

☐

第九問
点

B つぎの1から5は作品名で、下段は筆者名です。筆者に係のある作品名(伝承も含む)の番号を下の□の中に書き入れなさい。

- | | | |
|---------|------|--------------------------|
| 1 皇甫府君碑 | 王羲之 | ☐ |
| 2 李嶠詩 | 顔真卿 | ☐ |
| 3 蘭亭序 | 嵯峨天皇 | ☐ |
| 4 争座位文稿 | 欧阳詢 | ☐ |
| 5 樂毅論 | 光明皇后 | ☐ |

第十問 つぎに書かれた文の漢字について、常用漢字の字体から見て誤りまたは不適当な字があったら、その右に正しく書き改めなさい。全文を書き改めてはいけません。

天智天皇は、百人一首の巻頭にある歌で知られ、近江
神宮「競技かるたの聖地」としても名高い。近江勸学館
では、競技かるたの全国大会が開かれ、愛好家が集う。

第十問
点